

第 32 回 英語教育夏期講座

— 英語教育の新しい視点 —

対象：中学校・高等学校英語科教員または教員志望。埼玉県内在住または勤務する方。

目的：英語教育についての理解を深める

期日：平成 29 年 7 月 28 日（金）

会場：文教大学越谷校舎 3 号館（3401R）

定員：80 名

◆ 講義・発表内容

講義①「リフレクション（振り返り）による指導力強化とは？」

渡辺 敦子（文教大学）

中・高等学校の教員養成・教員研修のコア・カリキュラムの中でも触れられていますが、ここ数年、教員の指導力強化のためにリフレクション（振り返り）の重要性が唱えられています。しかし「リフレクション」とは何でしょうか。自分の授業を思い返し、考えればよいのでしょうか。それはすべての教員がすでに従事してきたことなのではないのでしょうか。本講義ではワークショップを通して「リフレクション」を体験し、何を振り返り、どうすればよいのか考えます。

講義②「教科書の可能性を広げよう：

クリティカルシンキングと世界市民としての意識を育む task-based 学習法」

Jennie Roloff Rothman（神田外語大学）

世界市民としての意識を育成したい、クリティカルに物事を考えることができるように教えたいと思っても、授業では教科書を終える必要があるため、なかなか思うようにはいきません。この講義では教科書の課題をプロジェクトとして生徒に取り組んでもらう方法を紹介し、創造性を持って、準備時間をかけずに教科書の内容を広げ、考え深く見識のある地球市民を育むことが可能になります。（講義の使用言語は英語になります。）

講義③「ESP を通して英語教育を考える」

寺内 一（高千穂大学）

人は様々なコミュニティを形成し社会生活を送っています。このコミュニティの中では、効率よくやり取りするために、特定の目的、内容、形式を持つコミュニケーションを取り交わしており、これを ESP といいます。日常的なものとしては、天気予報、料理のレシピ、昔話、専門的なものとしては、ビジネスレター、IR 情報、学術論文等があります。本講座ではこの ESP を通して英語教育そのものを改めて考え直してみる機会にします。

文教大学

大学院付属言語文化研究所

— 講座日程 —

7月28日(金) ※全講座

9:40 受付
10:10 開講式
10:30～12:00 講義①
12:00～13:00 — 昼休憩 —
13:00～14:30 講義②
14:45～16:15 講義③
16:15～16:30 閉講式(語学講座のみ)
16:45～18:00 懇親会 ※無料・自由参加・軽食が出ます。

7月29日(土) ※書写書道講座のみ

10:30～12:00 講義④
12:00～13:00 — 昼休憩 —
13:00～14:30 講義⑤
14:45～16:15 講義⑥
16:15～16:30 閉講式

第23回 書写書道教育夏期講座

A(書文化)コース 講師：吉沢 義和(元文教大学文学部教授)
書作品の創作と鑑賞について学びます。
B(学校教育)コース 講師：豊口 和士(文教大学)
小・中・高等学校教育の現場での書写、書道の指導に必要な
基礎基本となる事項について、学びます。

第32回 英語教育夏期講座

「リフレクション(振り返り)による指導力強化とは？」 講師：渡辺 敦子(文教大学)
「教科書の可能性を広げよう：クリティカルシンキングと世界市民としての意識を育む task-based 学習法」
講師：Jennie Roloff Rothman(神田外国語大学)
「ESPを通して英語教育を考える」 講師：寺内 一(高千穂大学)

第16回 日本語教育夏期講座

「イランにおける日本語教育—宮沢賢治作品のペルシャ語訳の試みと関連させて—」
講師：サベル・モガッダム(イラン・テヘラン大学)
「日本語の慣用表現と日本文化教育の接木」 講師：文 明載(韓国・韓国外国語大学校)
「変容しつつある中国珠江デルタの日本語教育」 講師：周 文匯(中国・北京師範大学珠海分校)

第9回 中国語教育夏期講座

「中国語で歌う『北国の春』」 講師：舘野由香理(文教大学・兼)
「高校の中国語の授業を体験してみよう」 講師：星野 勝樹(埼玉県立伊奈学園総合高等学校)
「名詞の訳し方」 講師：徐 瓊(中国・北京外国語大学)

特別企画 ドイツ語教育夏期講座

「ドイツ語、ドイツ語圏地域についての基礎理解—多言語・多文化共生社会をめざして—」
講師：山川 智子(文教大学)
「グリム童話と日本の昔話」 講師：野原 章雄(文教大学名誉教授)
「世界遺産と音楽でめぐるドイツの歴史」 講師：梶谷 雄二(文教大学・兼)

夏期講座

— お申し込みについて —

受講料：無料 ※但し、資料代として500円
(書道のみ1,000円)を当日受付にて申し受けます。
申込締切：平成29年7月14日(金) 必着
申込方法：HPから申込可能です
<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>
申込先：〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337
文教大学大学院付属言語文化研究所
TEL：(048)974-8811(代) (内線2300)
FAX：(048)974-8012

平成29年7月28日(金)・29日(土)